

# 瓜連体協 SC



## 事務局たより 第2号

2002. 2. 5

Email: skiclub@geocities.ne.jp  
URL: <http://www.geocities.co.jp/Athlete-Sparta/3208/>

シーズンど真ん中！せっせと、ゲレンデに足を運んでおりますかしらん？

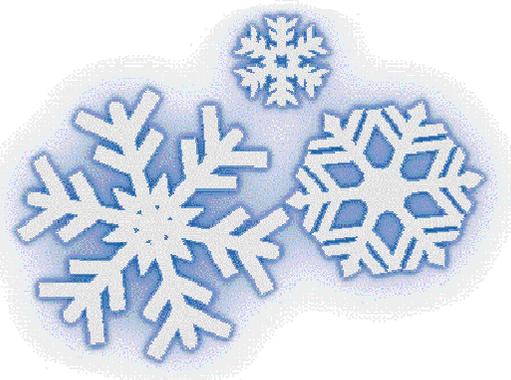
私は、っという、すでに総滑走日数が、10日を越えたところです。が、一日あたりの平均滑走時間ってえ〜のが、3時間ぐらいだったり・・・うひょひょ！

そんなこんなで、2月も上旬！！体力はまだまだ温存で、気合でシーズンを乗り越えましょう！

さっそく、事務局へ届いたレポートなんぞを皆さまの元へ、お送りいたします。これを読んだら、またゲレンデに立ちたくなくなるはずだ！どお〜だ！

## クラブ研修会(初滑り)

1 2月15日、吹雪のなか丸沼高原スキー場にて、クラブ初滑り研修会が行われました。当日は、志保石(SAJ教育本部専門委員)さん、篠田(茨城スキー連盟デモンストラータ)さん、両指導員を招き、午前中は基礎技術であるプルークボーゲンを中心に、スキッピング要素(押し出し操作)、スキッピング要素とカービング要素(横滑りとたて滑り要素)、カービング要素(角付け操作)の違いと、指導員研修会で伝達された、ターン初動作、膝を内に入れトップを加圧し荷重、角付け、回旋その後、後半ややかかるとに乗るスキー操作方法などを指導していただいた。休憩、食事後は吹雪が激しくなり、1〜2時間程度の自己研修にて終了しました。



寺門 茂

当日は、クラブ員13名、友人など4名、計17名の参加でした。クラブ初滑り、初参加の小野瀬さん！お疲れ様でした。3月には、県北スラローム大会、スキー滑り納めなどが、予定されていますので、みなさんぜひ参加してくださいお願いいたします。

## 少年スキー教室(女子の部)

小澤 祐一

平成13年12月25日〜26日 昨年度までの「台鞍スキー場」から「猪苗代スキー場」に変更となり開催されました。泊まりが民宿からゲレンデ内のホテルとなり、移動時間がなくなったうえに、温泉で露天風呂付きのとなつて、指導者にとってはこのうえない環境となりました。生徒たちも同じではないかと勝手に思っています。

さて、スキー教室ですが、ホテル側との約束が不十分で多少トラブルがあった。初日は快晴、少し動くと汗ばむくらいの陽気でコンディション最高！ただ、班別で講習に移るが、ある程度滑れる生徒には適度な斜面、距離があつていいのだが、昔からのスキー場のためか、初心者には上り下り、リフトの連絡の悪さにちょっと難があるように思えた。受け持ちの生徒の感想を聞いてみたところ、猪苗代湖も見え、景色がいいと喜んでた。講習時間も1時間延長となり、午後4時までとなったので結構時間に余裕を感じた。こちらが、休みたくても、生徒に聞くと「もっと滑りたい」と言われれば「それじゃー、滑ろうか」。

子供はとにかく元気ですね。

2 日も晴れ、前日より気温が少し低く、雪が随分しまつていたが今日もコンディションは良好、子供たちのやる気も昨日以上、ちょっと余裕が出てくるとすぐ、「自由に滑ろうよ」と言い出す。「それじゃ、あそこまで自由に滑っていいよ」と言うと、喜んで滑り出す顔がいい表情をしていた。

講習終了後、認定書の記入に四苦八苦、書き終えてからみんなで1本滑るか外に出れば雪が降り出し、午前中よりさらに気温が下がり、カリカリの斜面を一気に滑り降りることになったが、思ったほどうまくいかないまま終了となった。



今年のスキー教室は猪苗代に変更となったがまずまずではなかっただろうか。

もう少し、様子を見て検討をすることにしてみたい。

## 少年スキー教室(男子の部)

ユツタリ・ノンビリさせてもらいありがとう！

大橋 信芳

残念なことに、少年スキーの参加者が年々少なくなり、今年の男子参加者数は56名で、大型と中型のバス1台づつとなった。それでも空席があり、経費をできるだけ節約したいという役場の意向で、「先生方もバスに乗ってください」と、小澤副会長から事前にアナウンスがあった。バスの出発時刻も、スキー場が高速道でいける猪苗代になったせいか、日が昇ってからのノンビリ出発である。出発時刻の15分程前にラポールに

行ってみると、もう子供達はバスに乗り始めていた。が、クラブ員の姿が見えない！？どうしたのかと思って探していたら、寺門会長がきて、「バスの乗車は私と大橋さんと公明さんの三人になりました。他の人は、2日目の午後滑りたいということで、自前で、車に分乗してすでに出発しました」と説明、合点がついた。バスは定刻通りに7時に出発。「ユツタリ・ノンビリの少年スキー」の幕開けとなったのである。

前日、猪苗代地方は近年にない大雪となった。道の両側はすでに雪の壁。スキー場に近くなるにしたがって道幅がだんだんと狭くなり、すれ違いのため一旦停車したバスはスリップして動けなくなってしまった。バスのチェーン装着に時間がかかり、先着組からは「ゲレンデの圧雪が午前中一杯はかかりそう」との情報が届く。この大雪トラブルのおかげで、午前中は東ゲレンデで【スキー経験あり】と申告した生徒全員を、一人ずつ滑らせてのクラス分けに徹することになった。

午後になって講習が始まった。私は、志保石さんと第1班13名を担当させてもらった。とは言っても、私は最後尾からフォローするだけで、子供達への指導はすべて志保石さんにお任せである。さすがは全日本の教育本部専門委員！スキーの運動要素を子供にもわかるやさしい言葉で説明。順序だった実技指導で生徒も満足の様子。4時には子供達の講習を終了。あとは恒例の研修会となった。志保石さんの言うようには滑れなかったが、中身の濃い研修で充実感を味わうことができた。研修会では、寺門博文の滑りに目を引くものがあった。きっと密かに研鑽を積んでいるに違いない。この滑りを持続させ、来シーズンでも準指に再チャレンジするよう期待したい。

2日目は、志保石さんが初心者クラスの指導に移り、私一人となった。第1班の2日目である。子供達には、「自分の中にある斜度とスピードに対する限界を少しずつ克服することで、もっともっとスキーが楽しくなるよ」と呼びかけながら、葉山コースを中心にどんどんと滑らせ、お馬返しゲレンデ、

ぶな平ゲレンデ、ふりこ坂コースにもチャレンジさせた。子供達への「認定書」に一言ずつ書き添えるために、ゆっくりと一人ずつ滑らせ、結局休みなしでスキー教室を続行。途中、生徒一人が行方不明になって心配したが、リフト2本後に合流、子供達のハツラツとした笑顔を寄せ合って解散式をやり、ホット安堵の息をついた。

急いで入浴し、子供達への認定書を書く。朝食を取り午後2時には、帰路のバスに乗車した。「若い人(?)」には午後滑れなくては不満だろうが、私にはこれが丁度良い日程である。バスの中はユツタリしていて最高だ！次回も是非こういうパターンで参加したい。私にはユツタリ・ノンビリさせてくれた皆さん（寺門会長、志保石、綿引、岩上、川崎、寺門(博)、川又、安達、金澤、大曽根、永井、石川) ごくろうさまでした。ありがとうございました。おしまい！



ZZZZZZの大橋氏

今回も、男子・女子とも参加させていただきました。もちろん、得意の「養成塾」です。全体に、人数が少なかったため、先生一人あたりの受け持ち人数が少なくなって、例年よりはちょっと楽？ま、寂しいもんなんですが。。。

男子の初心者、安達先生・博文先生と石川で受け持ったのですが、やはり三人いると指導しやすいです。先頭・最後。と途中で見える人がいるし、遅れてる子供をフォローしていても、2人は残ってるため、かなり楽。少し生徒の数が増えても、3人体制ってのは、できないものだろうか？

～～～事務局からのお知らせ～～～

水戸・県北スラローム大会のお知らせ



今年度もスラローム大会が始まります。ドシドシ応募してください！また、第2回カービングレースのほか、今年度から、スノーボードレースを企画し、参加者を募っております。申込みは、お早めに！

日時	3月9日(土)～10日(日)
場所	山形県米沢スキー場
参加費	一般 2,000円 小・中・高校生 1,500円
宿泊料	一般 7,600円(5,800円) 小学生 6,000円(4,800円)
申込先	金沢 修 または 事務局(石川)まで
締切	2月13日まで



ここで、前回号でお知らせした、大橋靖生氏の結婚式レポートが届いております。志保石さん！急がせてごめんなさいね。しかあ～し、さすがさすがの文章で、当日のようが手にとるように分かりますよ！シャスガです！また、靖生氏のパパ殿から、当日の写真も届いてます。ご覧ください！

靖生君の帝国ホテル結婚披露宴レポート

志保石 和之

大橋靖生君が昨年の秋に結婚しました。とても、心に残る披露宴でした。レポートが大変送れてごめんなさい。

台鞍山スキー学校の主任講師が同日結婚式であったため、スキー関係からは、寺門茂君と増田一朗君(山方スキークラブ)と私の3名

の出席となりました。大橋家が用意したバスで瓜連から都内の帝国ホテルへ向け出発。渋滞でかなり時間オーバーとなりました。

帝国ホテルに着いて、披露宴まで時間があつたので、ホテル内の散策開始。その後、お客様控え室の開場時間になり入室。飲み物が用意され、3人でくつろぐことができました。

披露宴が始まり、さすが靖生の友人だけあり、すばらしいスピーチの連続。また、海外駐在の方々からもメッセージが届き、靖生が携わっている三菱商事宇宙航空機本部の国際宇宙ステーション建設のすごさに驚きを感じました。

また、余興の一コマで、女性はとてもまともに見られない様子水戸一高、早稲田大学



時のラガーマンの裸の演技（国旗掲揚）で会場は、笑い拍手の渦でした。靖生も同じようなことを友人の披露宴で中心となり演技してこられた結果かな？と感じました。（日頃、会社の友人と飲むとよく裸になる靖生だそうです。）

靖生は相変わらずの酒の飲みっぷりを見せてくれました。友人が用意した大きなジョッキに入った、日本酒、ビール、ワイン、ウォッカ等のブレンド酒を飲み干し、その後も次々と友人に勧められ、お開き時の新郎のあいさつは、完全に酔っ払い状態でした。披露宴終了後、二次会、三次会と続いたそうです。

帰りは、大橋さんご夫婦も一緒のバスで、酒類を買い込み大橋さんと4人で飲みながら帰ってきました。バスを降りて、瓜連で4人で二次会へ。



（心の中で大橋さんの奥さんに悪いなと思いつつ）またまた、増田君を送りながら増田宅で飲んでしまいました。

**新**婦の典子さんは、埼玉の出身で久喜市に生まれ、靖生と同じ年です。バドミントン、陸上競技、テニスなどスポーツ好きの少女として育ったそうです。また、ピアノ、華道、茶道を習得し、料理の腕前も中々のものと同じでした。

二人の出会いは、友人同士の食事会だったそうです。5年間のお付き合いをのゴールイン。心やさしく、きれいな方でした。お話をしてみると、靖生の健康管理にかなり気を配っているようで、靖生は幸せ者だと思いました。

スキーは、忙しくて行けないと言っていました。いつかまたスキーができるようになることを楽しみに待っています。いつまでもお幸せに！！

## ザ・ホロスコープ！

前は、動物占いでのを載せてみたが、なかなか渋い結果だった。今回は、星座別から見た、クラブ員の人間関係を占ってみた。今後の活動の参考としていただきたい！なんてね。

**同じ星座：**趣味や好みに共通点があっすぐ意気投合する相手。なんとなくほっとする感じがするはず！その分飽きるのも早い！

**隣の星座：**なぜかすれ違が多い。馴れ合いの関係で終わらないために、ちょっとした工夫をしましょう！

**隣の隣の星座：**お互いにいたわりあい、思いやりあえる相手。でも相手が乗り気でない、終わってしまう関係だ。

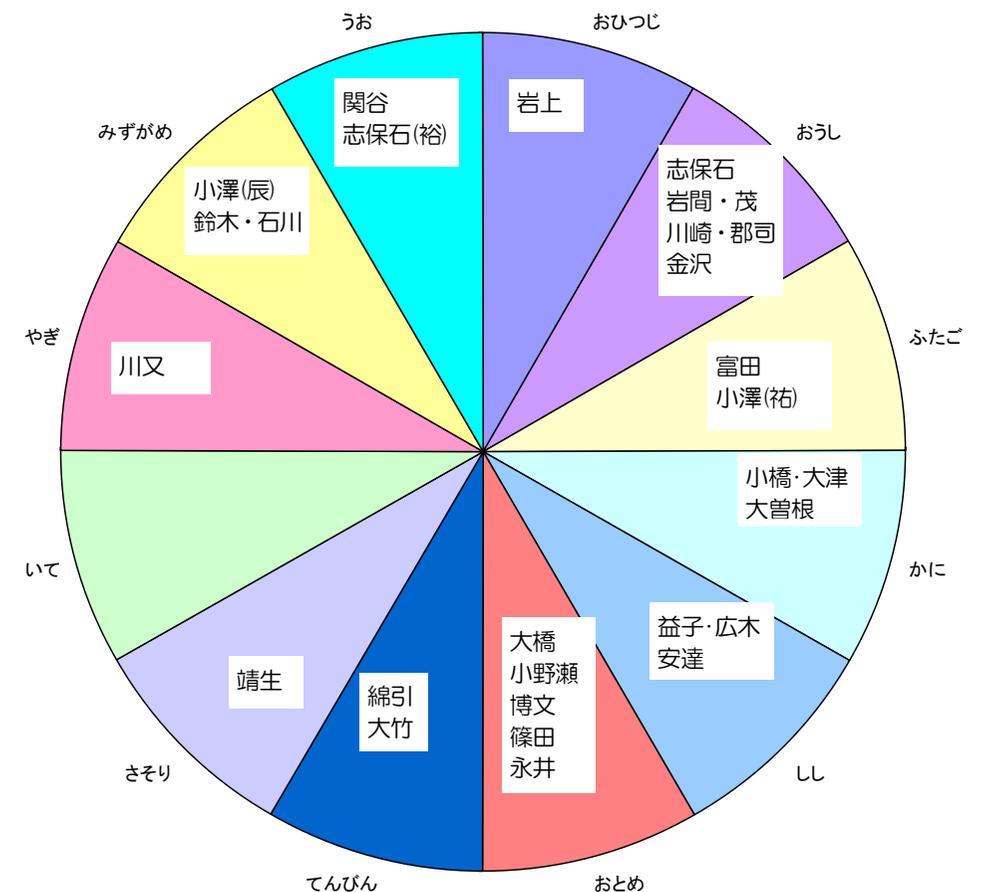
**2つ星座を飛び越す星座：**刺激しあう関係で、一風変わった相手。相手が何を考えてるか

わからなくなったり。。

**3つ星座を飛び越す星座：**相手が何をしたいのか、直感で感じ取れるなかなかの関係。知れば知るほどうまくいく関係です。

**4つ星座を飛び越す関係：**一緒にいるとストレスが溜まる関係。相手に不満や愚痴をすぐに言ってしまいそう。。。

**向かいの星座：**自分にはないものを持ち、不思議な魅力を感じる相手。価値観が違うのでケンカになることもしばしば。。



意外に、おうし座とおとめ座が多いのよねえ～！ってか、丁度3つ飛んだ星座の関係だから、相性バッチシです！いて座が一人もいなかった。。

次回は、皆さまに血液型をお伺いして、相性診断しちゃいましょうか！

## 編集後記

今年は、シーズン初めからの大雪で、ウホウホなんだけど、春までもつかしらん？遠い地方でお仕事頑張ってる皆さま。なかなか忙しいでしょうが、なんとか出てきてくださいよん！

先日のクラブ研修会で、バッチテストを行いました。合格した皆さま、おめでとうございます。

また、今回のバッチテストで新メンバーが一人増えました。1級合格者の、小嶋雅彦さんです。

彼は、安達君のお友達で、何回かツアーに

も参加していただいた方です。ご存知の方もいらっしゃるかも？すでに、ウェアも持ってます！（私が売った！）す・ば・ら・し・い！

というわけで、次回号には、合格者の声！と、新人の紹介を載せてみたいと思います。

事務局へのお便りは、

Mail : [skiclub@geocities.ne.jp](mailto:skiclub@geocities.ne.jp)

FAX : 029-296-3011

まで、ご連絡ください！